

事業番号	08 03 03	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	米粉普及推進事業			担当課	部局	農政部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			課・室	農業技術課	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業		E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp	
		3 信州ブランドの確立とマーケットの創出		実施期間	H21 ~	

1 事業の概要

目指す姿	○ 県民を対象とした県内米粉製品の情報発信や、学校関係者と連携した新たな米粉の利用方法の検討及び製造事業者等に対する技術力向上支援により、県内産米粉の需要拡大と学校給食における米粉製品の利用拡大を目指す。	
現状	○ 米粉の利用は、県産米の地産地消の推進や、水田の有効活用等に極めて有効であり、また、米粉製品の独特な食感等が消費者に好まれ、米粉製品への関心は高いが、県内での米粉の用途は限定的で利用量も少ないことから、米粉の需要拡大が課題となっている。 ○ 今後は消費者の嗜好に合わせた米粉製品の増加及び新たな米粉製造事業者の増加や、米粉製品の品質の向上に向けた取組みを行い、米粉の消費需要の拡大を図る必要がある。	
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 長野県全体における地産地消の推進や、水田の有効活用を図るため、県の関与が必要である。「長野県食と農業農村振興計画」

事業内容	① 成果目標(H24)			
	○ 県内米粉製品製造事業者数 110事業所: H23年度末事業所(100事業所)から年間10店舗増加 ○ 学校給食における米粉パン導入率 72.5%: H23年度実績とH29目標との差を6年で均等に引き上げ			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初) (決算) H25 (当初)
県内米粉製品における情報発信の推進 【緊急雇用創出事業】	直接	・ 県内米粉・米粉製品製造販売事業者等からの情報収集(30事業者) ・ 学校給食栄養士への米粉利用の推進(18校、4支部)	- 982	3,643
米粉サンプルの提供、レシピ集作成	直接	・ 米粉サンプル提供学校数及び数量(20校、101kg) ・ 米粉レシピ集配付部数(700部)	108	101
米粉料理教室の実施 (親子向け、大人向け、起業グループ向け)	委託	委託先: ㈱アクテック ・ 実施回数: 各10回、計30回 ・ 参加者数: 507名(親子向け225名、大人向け159名、起業グループ向け123名)	2,048	1,974
学校給食等での米粉利用の促進	直接	・ 米粉パン等の製造事業者を対象とした技術研修会の実施 実施回数: 2回(パン1回、めん1回) 参加者数: 86名(パン40名、めん46名)	189	147
合計			2,345	3,204

事業コスト	区 分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越	-	-	-	-
	当初予算	2,618	3,328	2,345	3,985
	補正予算	-	-	1,184	-
	合計(A)	2,618	3,328	3,529	3,985
	国庫支出金	-	-	-	-
	県 債	-	-	-	-
	その他(繰入金・諸収入)	2,137	2,946	3,232	3,643
	一般財源	481	382	297	342
	決算額(B)	2,168	3,059	3,204	
概算職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	
概算人件費	16,634	16,516	16,516	16,516	
概算事業費(B(A)+C)	18,802	19,575	19,720	20,501	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
県内産米粉製品製造事業者数	100事業所	110事業所	115事業所	達成	120事業所
学校給食における米粉パン導入率	69.0%	72.5%	75.9%	達成	76.0%

目標に対する成果の状況	・ 県内産米粉製品製造事業者数については、米粉推進員のPR等もあり、製造・販売事業者数が当初目標値以上に増加した。 ・ 学校給食における米粉パン導入率は、技術研修会等の開催や、学校給食会等との連携により、目標数値以上の導入率となった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	・ 県民に向けた県内産米粉製品の情報発信を推進していくとともに、製パン事業者等を対象とした技術研修会を実施し米粉製品の品質向上を図る。 ・ 県内産米粉の需要創出・拡大を図るとともに、地域における米粉の利用及び供給体制の構築を積極的に推進する。